

部	課	長	官	名	姓	名	姓	名	姓

入會申込書

三千年の光ある  
毒手に汚す資本主義  
(一)

權門上に威を張りて  
我等をこゝに起たすんば  
(二)

仰ぐは高き建國の  
進むは無産愛國の  
(三)

起て日本の勞働者  
堂々の歩武往くところ  
(四)

國の歴史を暴虐の  
打ち倒すべき秋を今  
無産の民は俄に泣く  
國と民とを如何にせん  
永遠に輝く大理想  
情熱燃ゆる旗の下  
固き誓ひの團結に  
輝く未來我に在り  
(五)

急進愛國勞働者總聯盟

入會申込書

私儀今般貴聯盟の趣旨に賛成し入會申込候也

昭和 年 月 日

住所  
勤務先工場  
又所属組合  
氏名

年 月 日生

急進愛國勞働者總聯盟本部御中

勞務第一一七〇號  
昭和五年四月十四日

警視總監 丸山 鶴 吉

内務大臣 安達謙藏 殿  
大藏大臣 井上準之助 殿  
社會局長 官 殿  
各廳 府 縣長 官 殿

(北海道京極又改神奈川兵庫愛知靜岡福岡群馬  
岐阜岩手富山石川福島宮城能登大分岡山和歌山三重  
鳥取)

鐘ヶ淵紡績株式會社 湯田工場、労働争議ニ関スル件  
要旨 職工側委員八十二日工場長ニ再々嘆願ヲ提出セリ 一部職工中ニハ委員ノ態度  
ヲ批難スルモノアリ 漸次沈靜ニ向ヒツルアリ  
十二日 國内全海研究會ノ名ヲ以テ印刷物ヲ配布セリ 全國海給生活者 倶會ハ十二  
日 海運會館ニ於テ 鐘紡減給斗争 演說會ヲ開催シテ 氣勢ヲ揚ゲ  
標記會社、減給問題ニ関スル其後ノ経過左記ノ通